

大阪湾岸道路西伸部「景観に関するアンケート調査」に、ご協力頂きありがとうございました。

「みなと神戸」にふさわしい景観形成の検討について

昨年4月～6月にかけて、大阪湾岸道路西伸部の景観に関するアンケート調査を実施させていただきました。地域の皆様を持つ景観イメージについて、「①沿道住民」の皆様からは全戸配布アンケートにて、「②沿道への来訪者」「③可視領域住民」「④道路利用者等」「⑤観光客」の皆様からは、WEBアンケート、インタビュー等により、調査させていただきました。結果、7,309票のご回答を頂き、下記のとおりアンケート結果の概要をまとめております。集計結果や寄せられたご意見を元に、有識者からのご意見を頂きながら景観の検討を進める予定です。

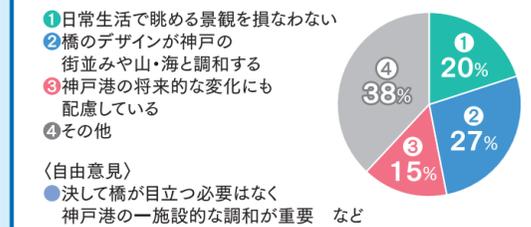
《調査概要》景観に関するアンケート調査
 ●調査期間：平成31年4月～令和元年6月
 アンケートの内容
 ●路線全体の景観について
 ●海上部エリア(神戸西航路地区、新港・灘浜航路地区)の景観について
 ●陸上部エリア(六甲アイランド地区、ポートアイランド地区、和田岬以西地区)の景観について ※陸上部エリアは、沿道住民の方のみ



調査結果(抜粋)

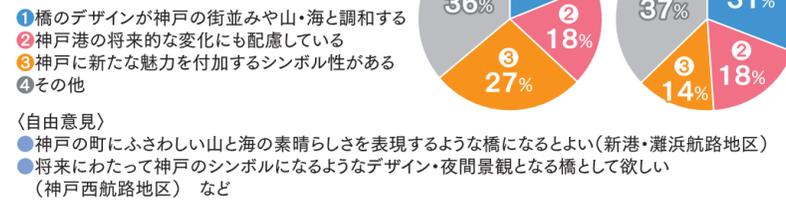
路線全体に関して

日常生活の眺望を損なわず、橋が神戸の街並みや山・海と調和することを重視



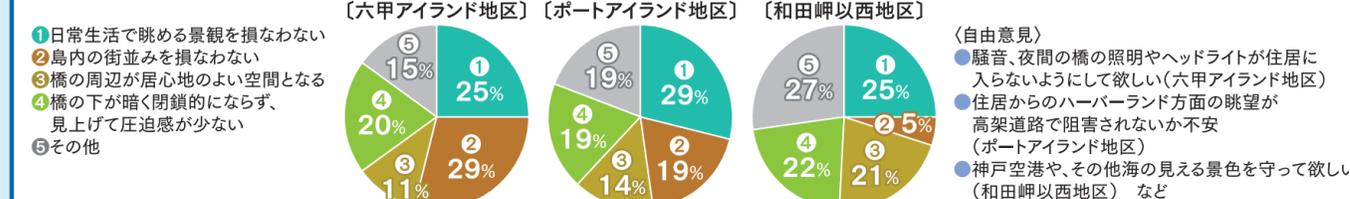
海上部の景観に関して

橋と周辺景観が調和するとともに、長大橋のスケールを活かしたシンボル性を重視



陸上部の景観に関して

日常生活で眺められる六甲山系などの景観を損なわないことや、橋が神戸の街並みに調和すること、また、桁下の圧迫感に対して配慮することを重視



大阪湾岸道路とは・・・

神戸淡路鳴門自動車道(垂水ジャンクション)から関西国際空港(りんくうジャンクション)までを結ぶ延長約80kmの自動車専用道路です。大阪湾沿岸地域の既存幹線道路の交通負担を軽減し、都市環境の改善を図るとともに、大阪湾沿岸諸都市を有機的に連絡して、都市の活力を向上させることを目的に整備が進められています。



凡例
 ● 大阪湾岸道路西伸部(六甲アイランド北～駒栄) ● 大阪湾岸道路西伸部(都市計画決定済)
 ● 阪神高速道路 供用中 ● 阪神高速道路 事業中 ● 有料道路 ● 一般国道 ● 調査中の道路

発行・監修
 国土交通省 近畿地方整備局 浪速国道事務所 大阪湾岸道路整備推進室
 〒651-0082 兵庫県神戸市中央区小野浜町7-30
 TEL:078-381-8141 FAX:078-381-8142
 Eメール kkr-otayori-namikoku@gxb.mlit.go.jp

国土交通省 近畿地方整備局 神戸港湾事務所
 〒651-0082 兵庫県神戸市中央区小野浜町7-30
 TEL:078-331-6701 FAX:078-325-5332
 ホームページ https://www.pa.kkr.mlit.go.jp/kobeport/

阪神高速道路株式会社 建設事業本部 神戸建設部
 〒650-0041 兵庫県神戸市中央区新港町16-1
 TEL:078-331-9801 FAX:078-331-9823
 ホームページ https://www.hanshin-exp.co.jp/company/

「海の道便り」に関するお問い合わせは浪速国道事務所大阪湾岸道路整備推進室まで

浪速国道事務所のホームページから、大阪湾岸道路西伸部の事業が確認できます！

● 国土交通省浪速国道事務所 [浪速国道](https://www.kkr.mlit.go.jp/naniwa/) 検索

<https://www.kkr.mlit.go.jp/naniwa/>

道路緊急ダイヤル 道路の異状を発見したらお知らせ下さい

全国共通 電話番号 #9910 無料・24時間受付

落下物 落石 雪崩 路面の穴ほこ 道路施設の破損 など

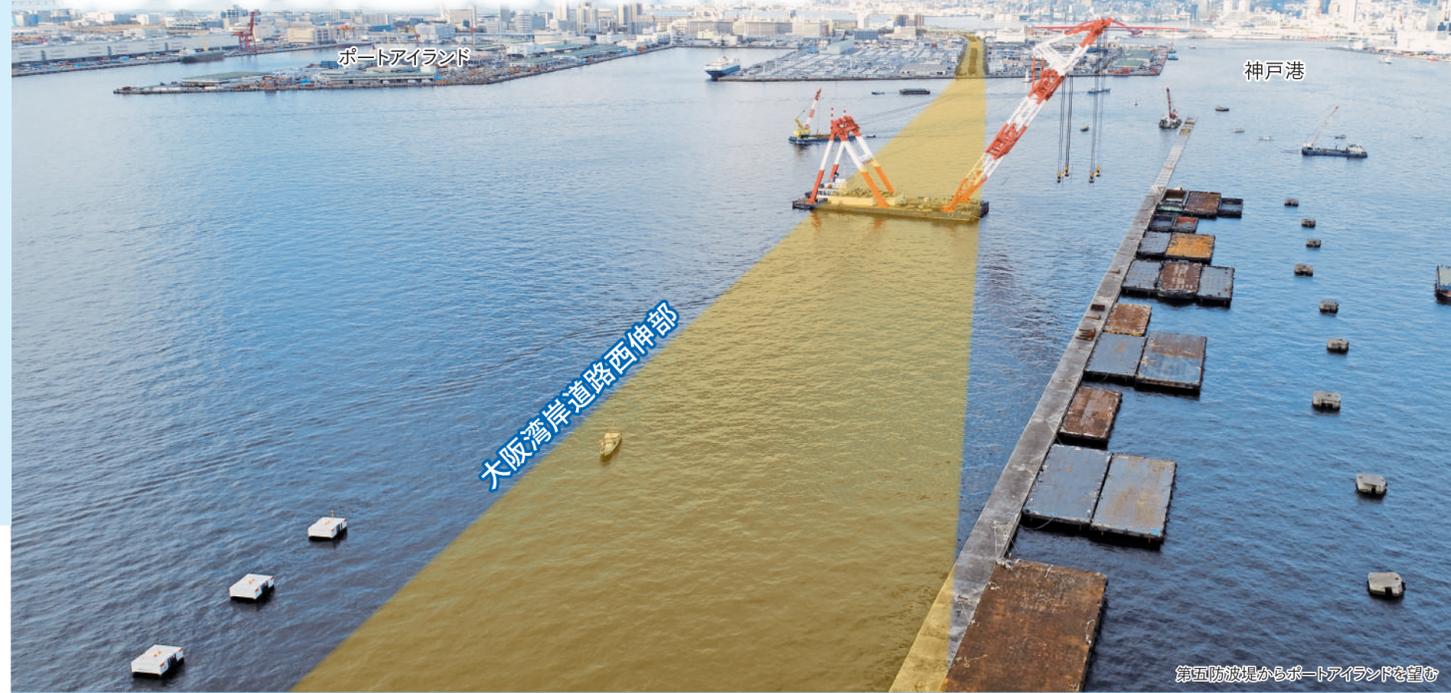
※道路交通法により運転中の通話は禁止されています。安全な場所に停車しておかけ下さい。

海側に、もうひとつの道

海の道便り



世界最大級となる「海上長大橋」の形式を選定しました。



海上長大橋の橋梁形式の選定に寄せて

このたび、大阪湾岸道路西伸部の2つの「海上長大橋」の橋梁形式を選定しました。完成すれば、連続斜張橋は最大支間長が約650m、1主塔斜張橋も約480mと世界最大となります。この橋を選定するにあたり、第一に、地震等の時にもすぐに渡れる「機能を保持する」、という点が重要でした。速やかに避難し、緊急物資等を輸送できる機能を保持する必要があり、その点で単独斜張橋ではなく、連続斜張橋にしたことで、より安全性が確保できたと考えています。次に、橋の上からの眺望は、右手に神戸の街を、左手に海を見ながらの開けた景観となり、六甲アイランドやポートアイランド等には新たな視点場が創出されます。細かい所のデザインは今後ですが、街のシンボルになる、神戸らしいエレガントな橋にしたいと考えています。また、橋というのは維持管理が重要です。海にかける橋は、塩分を含んだ風にあたるので維持管理に特に気をつけたいといけません。今回の選定にあたっては、維持管理のコストも加味して選定しています。西伸部は供用期間を100年として計画していますが、良いものを作って、より長く使うということが重要です。

明石海峡大橋など、世界の橋梁技術は関西が牽引してきました。新たに世界一の橋梁が加わる事で、日本有数の渋滞エリアを緩和し、神戸港の物流機能が向上することで、関西全体の経済活動を活性化させることになると信じています。



大阪湾岸道路西伸部技術検討委員会 藤野 陽三 委員長
 横浜国立大学 上席特別教授
 東京大学 名誉教授

海の道便り

海側に、もうひとつの道

大阪湾岸道路西伸部
〔六甲アイランド北～駒栄〕

2020 春号

海上長大橋の橋梁形式を選定。2橋梁とも最大支間長は世界最大規模。

橋梁形式選定の基本的な考え方

大阪湾岸道路西伸部は、神戸港の主要な航路を跨ぐ海上長大橋区間を有する、国内では数少ない大規模橋梁事業であり、コストや長寿命化、阪神・淡路大震災の教訓も踏まえた災害に強いインフラ整備、「みなと神戸」にふさわしい景観を創出するインフラ整備が求められ、これらを最適化するため、「大阪湾岸道路西伸部技術検討委員会」を設立し、有識者等から助言を得ながら検討を進めてきました。委員会では平成29年9月以降、延べ24回にわたり、本路線に求められる3つの計画コンセプトに最適な橋梁形式について検討し、性能と経済性を総合的に勘案した結果、令和元年12月に海上長大橋の橋梁形式を選定しました。

※橋梁形式選定の詳細な内容は中間とりまとめIIを参照下さい。(URL: <https://www.kkr.mlit.go.jp/naniwa/news/press/2019/20191210.html>)▲



コンセプト① 災害

災害時においても、
人流・物流ネットワーク機能を
確保できる道路

コンセプト② 景観

「みなと神戸」にふさわしい
世界に誇れる景観を
創出する道路

コンセプト③ 長寿命化

将来にわたって
健全な状態を維持し、
時代の変化に対応できる道路

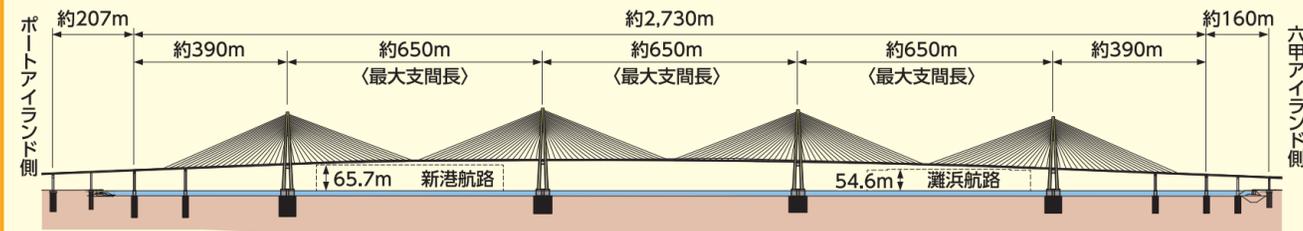
選定した
橋梁形式

新港・灘浜航路部(六甲アイランド～ポートアイランド間)
形式: 5径間連続斜張橋(4本主塔)

形式選定の
ポイント

他案に比べて・・・

- 海上橋脚が少なく、点検・補修が容易である等、維持管理性が高い
- 2つの人工島を結ぶ1本の線として連続性を有し、景観性に優れる
- 地震動や地盤変位に対する構造冗長性が高い



《橋梁形式》
・中央径間を均等割にした5径間連続斜張橋(4本主塔)
・最大支間長が約650m、連続斜張橋としては、世界最大規模

《橋梁構造》
・主桁: 鋼桁、主塔: 鋼製主塔(橋軸A型を基本)
主塔基礎: 鋼管矢板基礎

《桁下空間》
・新港航路: 高さ 65.7m(国内1位となる予定)
・灘浜航路: 高さ 54.6m

最大支間長が500mを
超える斜張橋は国内でも約20年ぶり。
しかも650mは世界一です。

新港・灘浜航路部の橋は長さ約2,730m、最大支間長は約650m。連続斜張橋では2017年に完成したクイーンズフェリー・クロッシング(イギリス)と並んで世界一となる予定です。

順位	橋梁名	所在地	最大支間長	主塔本数	完成年
1	新港・灘浜航路部	日本	650m	4本	
1	クイーンズフェリー・クロッシング	イギリス	650m	3本	2017
2	エルキ・ヤンツェ川橋	中国	616m	3本	2011
3	リオン・アンティリオン橋	ギリシャ	560m	4本	2004



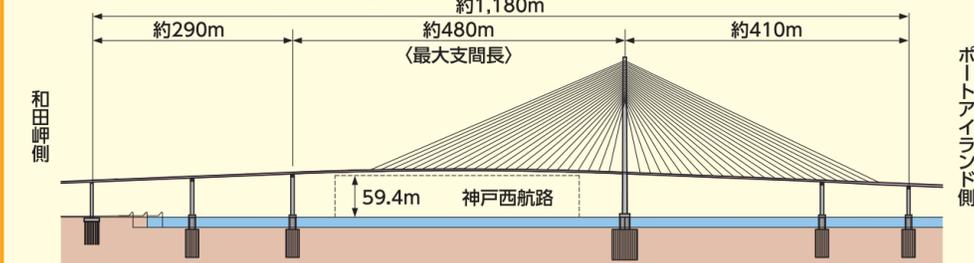
選定した
橋梁形式

神戸西航路部(ポートアイランド～和田岬間)
形式: 1主塔斜張橋

形式選定の
ポイント

他案に比べて・・・

- 点検が困難である主塔が1本であり、維持管理性が高い
- 主塔が1本でありデザイン性が高く、景観性に優れる
- とう曲(断層上の堆積層にみられる地層の傾斜)を避けた位置に主塔を配置しているため、不測の事態に対するリスクが相対的に最も小さい



《橋梁形式》
・航路幅より決定される支間長を設定し、1主塔でケーブルを配した斜張橋
・最大支間長が約480m、1主塔の斜張橋としては、世界最大規模

《橋梁構造》
・主桁: 鋼桁、主塔: 鋼製主塔(ダイヤ型を基本)、主塔基礎: 鋼管矢板基礎

《桁下空間》
・神戸西航路: 高さ 59.4m

1主塔斜張橋の
最大支間長も世界一。
神戸に2つの世界一が誕生予定。

神戸西航路部の橋は長さ約1,180m、最大支間長は約480mで、1主塔の斜張橋としては世界最大規模となる予定です。

順位	橋梁名	所在地	最大支間長	完成年
1	神戸西航路部	日本	480m	
2	スルト橋	ロシア	408m	2000
3	アダ橋	セルビア	376m	2012
4	デュッセルドルフ・フレイ橋	ドイツ	368m	1979
5	クニー橋	ドイツ	319m	1969